

信州大学学術研究院農学系〔教授〕(主担当:農学部応用生命学科) 公募要領

1. 公募の趣旨・背景

近年、癌、心臓病、糖尿病などのいわゆる生活習慣病やアレルギーを患う人口が著しく増加するとともに、それらの疾病は食生活と深く関係することが明らかにされるようになってきました。このような背景の中で、このたび本学系では、「特定の疾病の予防や軽減に寄与する食料成分や、疾病の発症に関する食料成分を解明し、そのような有効成分を多量に含む食品や有害成分を除去した食品を創製、あるいは食資源に含まれる生体調節成分の遺伝的改良を行うための育種についての教育研究」を担当する教授候補者を募集することにいたしました。

2. 職名・人員

教授・1名

3. 所属学系

信州大学学術研究院 農学系

4. 主担当学部等

農学部 応用生命科学科 (機能性食料開発分野)

5. 専門分野

機能性食料開発分野

6. 職務

農学部応用生命科学科に所属し、上記分野における研究のほか、大学院総合工学系研究科 生物・食料科学専攻 生物・生命科学講座及び食品科学講座 (博士課程)、大学院農学研究科 機能性食料開発学専攻及び応用生命科学専攻 (修士課程) ならびに学部 (応用生命科学科) 関連の教育と研究指導を担当していただきます。松本キャンパスでの共通教育科目も担当していただきます。また、農学系教授会の一員として、学部・研究科の管理運営業務に従事していただきます。

7. 応募資格

機能性食料開発に関連した研究分野で活躍されている方で、協調性に富み、教育活動と学部運営に熱意を持ち、また産学協同研究や外部資金獲得に実績がある方。

8. 採用予定日

平成27年4月1日

9. 待遇

国立大学法人信州大学の規定による。

10. 提出書類

応募書類様式をウェブページ <http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/> からダウンロードし、以下の書類を応募締切日までに提出してください。

- 1) 履歴書 (別紙様式1) 1通
- 2) 業績調書 (別紙様式2) 1通
- 3) 業績一覧 (別紙様式3) 1通
- 4) 推薦書 (別紙様式4) 2通 (推薦者2名から各1通)

- 5) 主な原著論文や総説等の別刷またはコピー ^{注1)} 1式
注1) 最終選考の段階では全ての業績の別刷またはコピーの提出を求めます。

1 1. 応募締切

平成26年10月14日(火) 必着

1 2. 選考方法

選考の過程でプレゼンテーション及び面接を依頼します。なお、その際の旅費・滞在費は応募者の自己負担と致します。

※信州大学は男女共同参画を推進しており、業績等(研究業績、教育業績、社会的貢献ほか)及び人物の評価において同等と認められた場合には女性を採用します。ただし、これは性別のみで優先的に採用することを認めるものではありません。

1 3. 書類提出先

〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村 8304

信州大学農学部総務グループ 宛

電話：0265-77-1303

e-mail：noushomu-koubo@shinshu-u.ac.jp

※封筒に「応用生命科学科[教授]応募書類在中」と朱書の上、簡易書留で郵送してください。

※提出書類は返却いたしません。応募書類掲載の個人情報には採用選考以外の目的で使用することはありません。

1 4. 問合せ先

信州大学 学術研究院農学系 中村宗一郎

電話：0265-77-1609 Fax：0265-77-1609

E-mail：snakamu@shinshu-u.ac.jp

1 5. 信州大学農学部のホームページの URL

<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/>

1 6. その他

農学部応用生命科学科は教育の柱として「応用生物化学分野」と「生物工学分野」の2本をたてています。今回、そのうちの「応用生物化学分野」を主に担当し、その関連の研究を行う教授を1名募集することとなりました。

なお、採用者は、年俸制の対象者となる可能性があります。

現在、農学部は平成27年4月新学科「農学生命科学科(4コース)」の開設に向け、文部科学省へ設置認可を申請中です。そのため主担当となるコース(学科)名称は変更の可能性があります。